

2025年度 町田市立忠生中学校 学校経営計画・学校評価報告書(自己評価・学校関係者評価)

令和6年3月31日

<p>学校教育目標 人間尊重の精神を基盤とした教育理念の下に、これからの新しい時代、いわゆる「グローバル社会」に向けて、人と社会・自然環境と協調しながら主体的に対応することのできる資質・能力を育成するため、次の目標を設定する。 1 知性を磨き、高い学力をつける 2 心情を培い、正しい判断力をつける 3 意志を鍛え、たくましく生きる生徒 4 自ら考え判断し、行動できる生徒 5 さまざまな文化・価値観を尊重し、社会性を身に付ける生徒</p> <p>○目指す学校像……①全ての教職員が組織的に協働する学校 ②生徒の人権や個性が尊重され、一人一人が真に大切にされる学校 ③生徒が、生き生きと学び活動し、生徒の笑顔があふれる学校 ④保護者が、信頼して子どもを任せられる安全・安心な学校 ⑤地域が誇れる、明るく開かれ親しみのもてる学校</p> <p>○目指す児童・生徒像……①自他の生命を尊重し、たくましく生きる生徒 ②自ら考え判断し、行動できる生徒 ③まじりや規律を重んじ、社会性を身に付ける生徒</p> <p>○目指す教師像……①教育目標・学校経営方針のもと、全教職員一丸となって全生徒を育てる ②時代のニーズにあった研究・修養に励み、意識・行動改革を図る教師 ③校内全般の整理・整頓、机上整理を徹底し、新校舎を美しく保つ教師 ④生徒の人権を尊重し、生徒に寄り添い、共に考え、生徒の自己実現を支える教師 ⑤プロ教師として、自身の指導力を伸ばし、協調性のある教師</p>	<p>学校経営の重点 「子どもの数は命の数 ～生徒が主役で、笑顔いっぱい光り輝く学校～」をスローガンに、全教員の共通理解をもとに人権尊重教育を研修し、実践する。</p> <p>重点目標の成果と課題</p>
--	--

領域	教育プランに基づく経営目標	中期・短期経営目標	具体的方策	取組指標	平均	評価	成果指標	○%	評価	分析コメント	改善策	学校関係者評価記入欄	評価
社会に開かれた教育課程の実現	目指す学校及び子どもの姿を家庭や地域社会と共有・連携した教育課程を実施する。	保護者や地域から信頼される学校づくり…積極的な情報発信と公開を通して、教育活動への理解を求める。	積極的な情報発信…学校だより・学年だより、ホームページの更新で保護者の安心できる情報を発信する。(スクールサポースタッフを活用する。)	4 週3回以上の更新			A 学校評価アンケート「ア」②「情報発信」肯定的評価 80%以上						
				3 週2回以上の更新			B 学校評価アンケート「ア」②「情報発信」肯定的評価 70%以上						
				2 週1回以上の更新			C 学校評価アンケート「ア」②「情報発信」肯定的評価 55%以上						
				1 2週に1回以上の更新			D 学校評価アンケート「ア」②「情報発信」肯定的評価 55%未満						
確かな学力の育成	子どもが主体的に学び、教師が導く授業改革を進め、主体的・対話的で深い学びを実現することで、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得と思考力、判断力、表現力等とともに学び続ける力の育成を図る。	生徒の学習意欲の向上…学習への興味・関心を高め、主体的に「学び続ける」子どもを育てる。	主体的・対話的で深い学び…自分の考えを多様な方法で表現させ、協働学習(アクティブ・ラーニング)を導入する。	4 70%以上の授業で実施			A 生徒アンケートで80%以上が肯定的な回答						
				3 60%以上の授業で実施			B 生徒アンケートで70%以上が肯定的な回答						
				2 50%以上の授業で実施			C 生徒アンケートで65%以上が肯定的な回答						
				1 50%未満の授業で実施			D 生徒アンケートで肯定的な回答が55%未満						
豊かな心の涵養	多様性を尊重し、自分と共に他者を大切にすること意識・態度を育てる。	人権尊重の理念を理解した適切な指導の徹底…生命を大切にすることや他人を思いやる心、規範意識等を育む。	生命を大切にすることの育成…人権を相互に尊重する姿勢を育て、いじめを絶対に見逃さない生活指導を徹底する。	4 いじめ防止の授業を学期に2回以上指導実施			A 生徒アンケートで、肯定的評価 80%以上						
				3 いじめ防止の授業を学期に1回以上指導実施			B 生徒アンケートで、肯定的評価 70%以上						
				2 いじめ防止の授業を年に2回以上指導実施			C 生徒アンケートで、肯定的評価 55%以上						
				1 いじめ防止の授業を年に1回以上実施			D 生徒アンケートで、肯定的評価 55%未満						
健康な体づくり	正しい生活習慣を身に付けさせ、丈夫な体とたくましい心を育てるとともに、自助・共助・公助の力を身に付ける安全指導・安全教育を充実させる。	体力向上に向けた取組の推進…運動の日常化と健康教育の充実を図る。	熱中症等の事故防止…熱中症事故の未然防止を徹底し、保健体育科の授業や学校行事、部活動等の指導を通して、生徒が運動に親しむ機会を確保する。	4 70%以上の指導場面で実施			A 学校評価アンケート「エ」①「体の育成や運動」肯定的評価 80%以上						
				3 60%以上の指導場面で実施			B 学校評価アンケート「エ」①「体の育成や運動」肯定的評価 70%以上						
				2 70%以上の指導場面で実施			C 学校評価アンケート「エ」①「体の育成や運動」肯定的評価 55%以上						
				1 70%未満の指導場面で実施			D 学校評価アンケート「エ」①「体の育成や運動」肯定的評価 55%未満						
その他	美しい学校づくりを推進する。	信頼して子どもを任せられる安全・安心な学校…安全な環境を整備し、自己・他者の命や心身を守る力を育成するための全校体制を徹底する。	危機管理情報の共有…危機管理情報(健康・問題行動・安全等)を校内で共有し、迅速に対応する。	4 80%以上の必要情報に対して実施			A 学校評価アンケート「ウ」②「安全意識」肯定的評価 80%以上						
				3 70%以上の必要情報に対して実施			B 学校評価アンケート「ウ」②「安全意識」肯定的評価 70%以上						
				2 55%以上の必要情報に対して実施			C 学校評価アンケート「ウ」②「安全意識」肯定的評価 55%以上						
				1 55%未満の必要情報に対して実施			D 学校評価アンケート「ウ」②「安全意識」肯定的評価 55%未満						

今回の提出の際(3月21日まで)は、色付けされている欄の記入をお願いします。

<p>取組指標の評価基準(結果数値からABCD評価へ)</p> <p>取組指標平均 3.5以上 ⇒ 評価A</p> <p>取組指標平均 3以上3.5未満 ⇒ 評価B</p> <p>取組指標平均 2以上3未満 ⇒ 評価C</p> <p>取組指標平均 2未満 ⇒ 評価D</p>	<p>成果指標評価基準</p> <p>成果指標平均 80%以上⇒評価A</p> <p>成果指標平均 70%以上⇒評価B</p> <p>成果指標平均 55%以上⇒評価C</p> <p>成果指標平均 55%未満⇒評価D</p>	<p>学校関係者評価の評価基準例</p> <p>A⇒ 取組・成果ともに十分評価できる</p> <p>B⇒ 取組・成果ともに評価できるが、さらに改善したい</p> <p>C⇒ 目標達成には至らないため、次年度の改善が必要</p> <p>D⇒ 重要な課題であるため、次年度、重点的に改善</p>
---	---	---

※ 学校独自に設定する場合は、枠内を修正明記してください。

※ 学校からの十分な説明のもとに、学校運営協議会で成果と課題、改善点について協議する。